

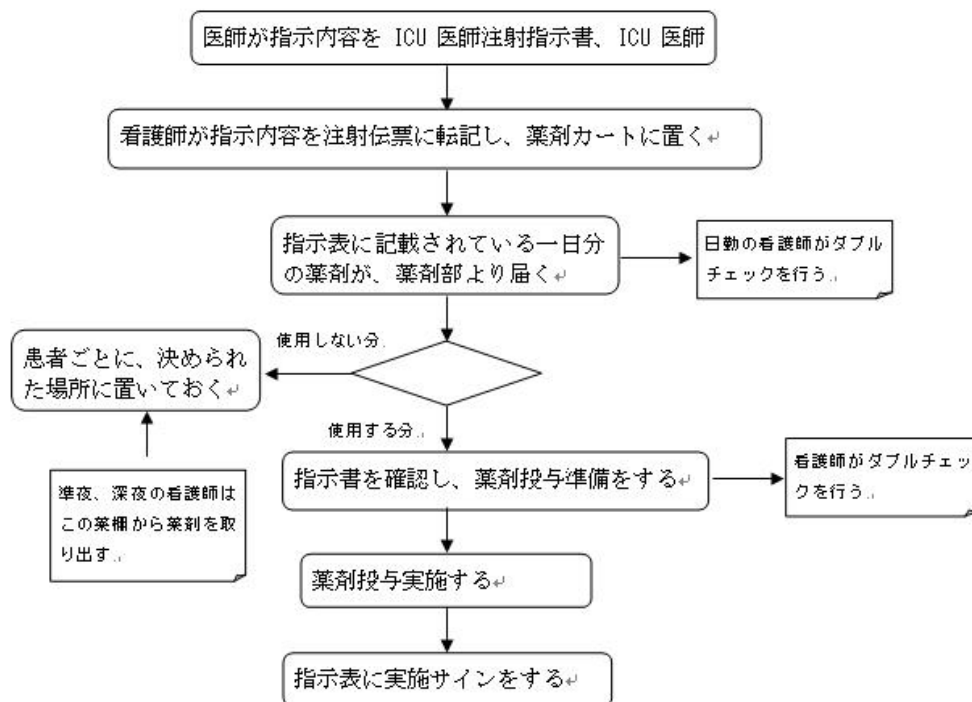
## 呼吸管理・指示機能の研究

### 1. はじめに

本共同研究において、呼吸管理の指示機能は医師から看護師へ指示出しされる各種指示の一部と捉え、呼吸管理に限らず広く指示機能の研究に重きを置いた。

中でも高いウエイトを占める薬剤の指示が、現在集学治療部門で運用している電子システム（Gaia）を利用し、医師が出す各種指示をどのように運用すれば指示が間違いなく看護師に伝達され、安全性を高めて、効率化が図れるかの共同研究を実施した。

### 1. 現状（薬剤部からの払い出しがある場合）



### 2. 効率化へのステップ

Gaia を利用した効率化は、以下の 4 ステップを実施することにより、スムーズに行うことができると考える。

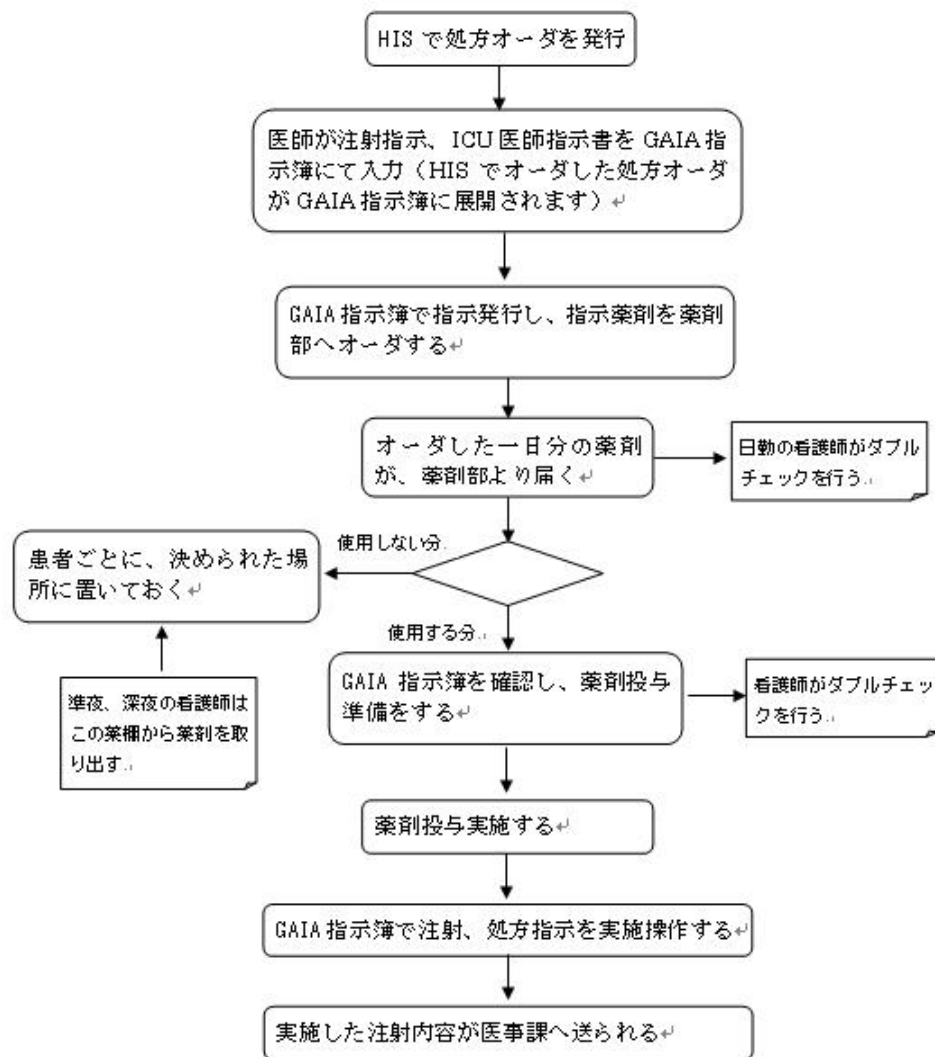
ICU 医師注射指示書で入力している作業を GAIA 指示簿にて行う。

配置薬を使用した時に入力している伝票を GAIA 指示簿にて出力する。

HIS から処方オーダを受け、ICU 医師指示書での作業を GAIA 指示簿で行う。

GAIA 指示簿から注射依頼・実施オーダを HIS に送り、薬剤部、医事課へ情報を送る。

### 3. 効率化を図れるフロー（薬剤部からの払い出しがある場合）



### 4. まとめ

HISとGaiaとを有機的に結合させることにより、各種指示が正しく効率的に伝達される方法を考案できた。この方法をとれば、薬剤に限らず医師が看護師に出す各種指示を同じように扱い、指示全体を安全性を担保しながら効率的に運用することが可能である

### 5. 考察

数日にまたがる指示が出された場合に、自動で指示を継続させるのではなく、毎日定時に医師が再確認して指示だしができ、かつ看護師側も毎日確認ができる指示引継機能をさらに付加することが実際に稼働させる時の課題となる。

以上